

「虫おったよー」

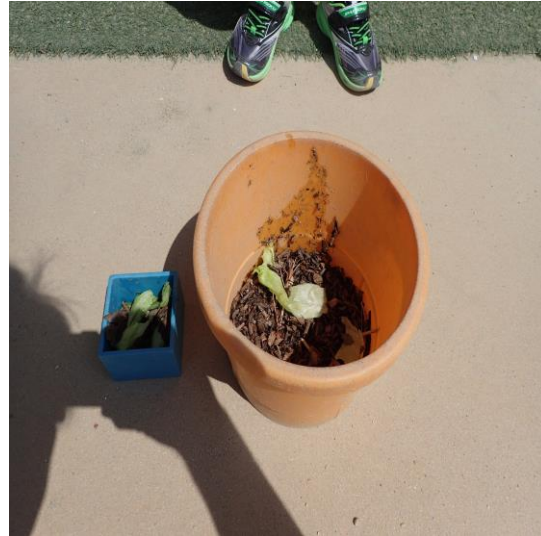
対象児:3歳児ゆり組

作成者:山川大地

作成日:2019年6月21日

○ねらい

- ・身近な植物や虫に親しみを持って接し、いたわったり大切にしたりする。



○保育の振り返り

・晴れの日、園庭に出て滑り台やブランコ、追いかけてこなど好きな遊びを見つけて遊びます。(健康な心と体) また、小さなカップを持って花壇の周りや少し木陰になっただんごむしをうろうろしている子達もいます。「何しよん？」と聞くと「先生見てーダンゴムシおったよー」と自分達で見つけたダンゴムシを嬉しそうに見せてくれます。(自然との関わり・言葉による伝え合い)すると、「どこーどこー」「ほんまじゃ!!」と他の友達も集まってみんなで虫取り大会が始まります。(協同性)中には、カップに湿った土を入れて枯葉を敷き詰めたダンゴムシのお家を作ってから探し出す子もいて、生き物の命を大切にしようとする優しい姿が見られました。(生命尊重)夏になると今とはまた違った虫や植物達が出てくるので、子ども達と一緒に見たり触ったり調べたりして遊びたいと思います。